



田中産業グループ ネイチャーポジティブ宣言

私たち田中産業グループは、建設・運送・農業・骨材生産の4事業を展開する一方、本社を構える新潟県上越地域の豊かな自然と生物多様性を守るため、環境に配慮した取り組みを進めてまいりました。農業分野では、離農者が手放した農地を引き受けて郷土の水田を守り続け、管理する水田においては、国が温室効果ガス削減量を認証する「Jークレジット制度」の登録を受けました。自社保有の山を開発し、資源の採掘が終わった採石場跡地を埋め戻し、植樹を行う里山再生事業「100年の森づくり」は、環境省が推進する「つなげよう、支えよう森里川海」の取り組みを続けた結果、環境大臣賞を受賞しました。現在では、再生された里山にホタルが舞うようになりました。

理念として掲げる「地域社会に貢献していく企業であり続ける」のもと、2030年までに自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる「ネイチャーポジティブ(自然再興)」に取り組むことを宣言します。

- 1 生物多様性は、人々が豊かな生活を送る重要な基盤であると理解し、田中産業グループの全事業において生物多様性保全を推進します。
- 2 農業生産の基盤となる圃場整備事業において、環境に配慮した技術的手法を充実させ、生物多様性への負荷軽減を図ります。
- 3 採石場跡地での里山再生事業「100年の森づくり」において、計画に基づいた効率的な森林の施業と適切な保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させます。
- 4 「みどりの食料システム戦略」に掲げる化学農薬・化学肥料の低減等を推進し、新潟県上越地域での持続可能な農業を拡大します。
- 5 地方公共団体や教育機関と連携して環境教育の推進を図ります。

令和7年11月20日

田中産業株式会社

代表取締役 田中康生